

国際交流 もりおか

Morioka International Relations Association



【発行】公益財団法人盛岡国際交流協会 〒020-8530 岩手県盛岡市内丸12番2号 盛岡市役所本庁舎別館7階
【TEL】019-626-7524 【FAX】019-622-6211 【URL】http://www.mira-morioka.com/ 【E-mail】info@mira-morioka.com



新型コロナウイルス感染症のため往来ができなくなり早4年…

姉妹都市カナダビクトリア市を訪問しました！

4年ぶりにビクトリアの地へ

盛岡市とカナダ、ビクトリア市は1985年5月23日に姉妹都市提携を結んでから相互訪問が毎年のように行われていました。2020年の5月にもビクトリアのお祭りのひとつ、ビクトリア・デー・パレードへ招待を受けましたが、新型コロナウイルスの影響でその計画は中止になりました。しかし、今年になって水際対策の緩和で再び海外の往来ができるようになったことを受けて、再びビクトリア・デー・パレードに招待いただきました。ア

招待を受け、2023年5月21日から3泊5日の日程で、市長や議長をはじめとする盛岡市公式訪問団が4年ぶりにビクトリア市を訪問しました。

現地ではビクトリア盛岡友好協会会長のビル・マクレディ氏と共にビクトリア・デー・パレードを観覧。また、17年ぶりとなるビクトリア市中学生派遣の再開の承諾を得たり、観光業関係者へは盛岡のプレゼンテーションを行うなど、有意義な交流を図ることができました。



マリアンヌ・アルト市長と共に



変わらぬ友情・一層深まる交流

今回初めてお会いした2022年にビクトリア市長に就任したアルト市長からは、2025年の姉妹都市40周年には例年8月に開催されるビクトリア市議会の日程を調整して、盛岡さんさ踊りの時期に合わせて来盛できるようにしたい、とのとても嬉しいコメントをいただきました。

ビクトリア市での滞在は3日間という慌ただしいスケジュールでしたが、待ち望んでいた対面交流を再開することができ、とても実りある訪問となりました。

盛岡市は私の生誕の地
ビクトリア市は私の
終焉の地です。



新渡戸稲造博士



教育・観光分野における意見交換会

EVENT REPORT

今年度上半期に開催した盛岡国際交流協会のイベントをご紹介します



キッズ・レッツ・プレイ

「キッズ・レッツ・プレイ」は、外国人講師が保育園や放課後児童クラブ、小学校を訪問して子どもたちと異文化交流を図る事業です。今年度はベトナム、ミャンマー、タイ、マレーシア等出身の講師が全10か所を訪問しました。子どもたちは、外国にまつわる〇×クイズやゲームなどを通じて、楽しく外国文化に触れていました。



国際理解講座

外国の現状について学び、理解を深めることを目的としている「国際理解講座」。今年度はゆうゆう大学5校（仙北、乙部、西厨川、上田、大慈寺）を外国人講師が訪問し開催しました。5校いずれにおいても、受講生から多くの質問が挙がりました。また、受講生が外国人講師に対して盛岡のおすすめの場所やモノを紹介するなど、双方向の交流が図られました。

Foreign Friends in MORIOKA

令和5年度のキッズ・レッツ・プレイ、国際理解講座で計7回講師を務めてくださったタイ人留学生のチラスクパセート・チラリットさん（通称リットさん）にインタビューしました。

Q1 盛岡に来た時期と、今していることを教えてください

昨年2022年に来日し、岩手大学大学院理工学研究科デザインメディア工学専攻博士課程に在籍してデザインの研究しています。タイではフリーランスのデザイナーとして、プロダクトデザインなどを手掛けていました。

Q2 リットさんの普段の過ごし方を教えてください

自分の研究をしたり、運動をしていることが多いです。高松の池の周りをジョギングすることもあります。

Q3 盛岡の魅力はどんなところだと思いますか？

盛岡の良さは、都会の快適さと自然の静けさが絶妙なバランスで調和しているところだと思います。このため、リラックスした休暇を過ごすのに理想的な環境になっていると思います。



岩手山



Q4 日本語はどうやって勉強していますか？

学校の授業でも日本語を勉強していますし、自分で復習もしています。日本の友人と話すことも、日本語の上達にとても役立っています。



Q5 タイのおすすめを教えてください

タイ料理です。パッタイ、ソムヤム、ソムタムといった定番の人気メニューから、もち米入りのグリルチキン、マンゴースティックライスといった甘いスイーツまで、誰もが楽しめるメニューが揃っています。

Q6 講師をやってみての感想を教えてください

自分の国であるタイを、子どもたちやゆうゆう大学の受講生に紹介し、世界の多様性について伝えることができ本当に良かったです。素晴らしい体験でした。

キッズレッツプレイを開催した保育園の先生からのコメント

リットさんは笑うとますます素敵な表情になり、優しい雰囲気子どもたちも親しみがもてました。





中学生による国際交流スピーチコンテスト開催！



作文応募総数56通！

今年で第21回を迎えた「中学生による国際交流スピーチコンテスト」には、歴代2番目に多い56通もの作文の応募がありました。

その作文による事前審査を通過した15名が、7月29日に上田公民館で行われたスピーチコンテスト本選に出場しました。

ハイレベルなスピーチ！

最初は緊張した面持ちで上田公民

館に集合した15名。しかしながら実際にスピーチが始まると、緊張を感じさせない堂々とした発表が続きました。

スピーチのテーマは「カナダ・ビクトリアの中学生と一緒にしたいこと in Morioka」。一緒にしたいこととして「さんさ踊りを教えてあげたい」、「部活など普段の中学校生活を体験してもらいたい」、「盛岡の三大麺に挑戦してほしい」など、たくさんのアイデアが飛び出しました。



最優秀賞は高橋大智さん

最優秀賞に選ばれた河南中学校3年高橋大智さんは「文化を繋ぎ、未来へと紡ぐ架け橋」というタイトルで、盛岡の先人新渡戸稲造博士のように国際社会をしっかりと繋ぐことができる「架け橋」になりたいという希望をスピーチしてくれました。

最優秀賞及び優秀賞を受賞した5名の作文は、盛岡国際交流協会のホームページでご覧いただけます。



スピーチ
コンテスト
フォトギャラリー



魏新市長、初来盛！

盛岡市の友好都市である台湾花蓮市のみなさんが、盛岡秋まつりの時期に合わせ、9月12～15日まで盛岡を訪問しました。

昨年12月に市長に就任された魏嘉彦市長にとって、今回が初の盛岡訪問です。盛岡市と花蓮市の交流のきっかけとなった「盛岡山車」の華麗な姿を堪能できる秋まつりの時期に合わせ、今回来盛されました。



秋まつり「八幡下り」出発前の台湾花蓮市魏市長と内館市長

記念碑、ボールパーク等の見学

盛岡到着の翌13日、花蓮市のみなさんは市長表敬訪問、盛岡花蓮友好都市提携記念碑の見学（右下画像）などを行いました。また、今年4月に開業したばかりの「きたぎんボールパーク」も見学し、充実した設

大家好（みみなさんこんにちは）
台湾花蓮市訪問団です！

備に関心を示していました。

八幡下りに参加！

やあれやあれ！
やあれやあれ～！

14日は盛岡秋まつりの八幡下りに参加しました。祭り半纏と山車頭巾を身に着け、いざ、盛岡八幡宮から出発します。沿道にはこの日を楽しみにしていたたくさんの市民の姿が。中には花蓮市訪問団のために中国語の歓迎プラカードを掲げてくれた方もいて、花蓮市長を始め、一同感激の面持ちでした。盛岡の伝統行事を通じて、街の歴史と文化を感じいただける今回の訪問となりました。

来年は友好都市提携5周年

来年2024年は友好都市提携5周年を迎えます。様々な分野において、これまで以上に活発な交流が図られることを、期待したいと思います。



盛岡花蓮友好都市提携記念碑にて

盛岡丸地区で

歩いて探そう!

姉妹都市(カナダビクトリア市)
友好都市(台湾花蓮市)

交流の足跡

新渡戸稲造博士の生誕地(盛岡市)と終焉の地(ビクトリア市)という縁で、両市は姉妹都市に。市内には他に2か所、銅像があります!



盛岡の街を彩るハンギングバスケットは、ビクトリア市からもたらされた文化です。



ビクトリアと盛岡の市民が共同制作した「ミューラル」(布製壁画)がもりおか歴史文化館2階に展示されています。

もりおか歴史文化館

盛岡市役所

岩手銀行赤レンガ館

盛岡城跡公園

プラザおでって



カナダビクトリア市より寄贈されたトーテムポールです。歳月を経て、より自然に溶け込んだ良い風合いに変化しました。



台湾花蓮市との友好都市提携を記念して建立されました。なんと石に刻まれた図案は全て手彫り!どうぞ近くでご覧ください。



ビクトリア盛岡友好協会のビル会長寄贈のベンチです。おでって2階で、どなたでもお座りいただけます。

お知らせ

盛岡国際交流協会では賛助会員、ボランティアを随時募集しています。

賛助会員

<年会費>

- 個人会員：一口 ¥1,000
- 団体会員：一口 ¥10,000



<会員特典>

- 機関紙「国際交流もりおか」を年2回お届けします。
- 協会主催のイベント案内
イベント優先申込・参加費の割引が受けられます。

賛助会員・ボランティアにご興味がある方は、お気軽にお問合せください。

☎019-626-7524
✉info@mira-morioka.com

ボランティア

- 翻訳ボランティア
- 災害ボランティア
- 文化紹介ボランティア
- 外国語講座ボランティア
- ホームステイ・ホームビジットボランティア



ホームページ インスタグラム フェイスブック